

自民党公認
ねもとゆきのり 60歳

根本幸典

鈴木
かずひろ

参政党
公認

鈴木かつひろ プロフィール 1986年生まれ。田原市出身。3児の父。名城大学経済学部卒業。警察官として10年勤務。不動産会社転職、現在独立し不動産社を経営。公務員・会社員として働き、賃金等に対する不安は同じであると感じる増税を続ける政治に対して、消費税減税・廃止、社会保険料の減額に挑みます。

竹上
ゆこう
減税日本公認

イッポウくん

〈この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。〉

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
(愛知県第15区)

選挙公報

愛知県選挙管理委員会

ほっとけない!
こんな社会をめざそう

子育てで安心して
笑顔をできる社会へ

どんな境遇でも、
働く場所が見つかる社会へ

命の価値はみんな同じ、
誰もが平等に学べる社会へ

全ての人にそれぞれの
居場所と役割がある社会へ

農業・観光が息づく東三河を、
安心・安全な社会へ

◆小山ちほプロフィール
曾祖母の故郷が豊橋市東堀谷町。50歳、東京富士大学短期
大学卒業、長男不登校、次男指定難病・重度知的障がい。
イオン、ニトリにて営業職を経験、自身の経験を生かし、障が
い福祉会社へ入社。その後は、川口市議として活動。2024
年衆議院議員に初当選、内閣委員会・厚生労働委員会所属。

あきらめたくない
思いが未来を創る

ある日、出産したその日から
「障がいの母」となりました。
国内でも数少ない
指定難病……
苦難の日々の始まりでした。
この体験が政治に挑戦する
きっかけとなりました。
まさに「生きにくさ」とは
環境や社会側にも
問題があると
痛感した瞬間でした。
例えば、女性であること
ご高齢であること
ご病気があること
様々な事情で
働けないこと……
誰にとっても
居心地の良い環境、
社会をつくります。
全ての人に
居場所のある社会！
その社会を
私が実現します！

小山ちほ



小山
ちほ

中道改革連合
愛知第15区総支部長



つじ恵 めぐむ れいわ



れいわ新選組 公認
(つじめぐむ)

- 1 予算後回し、大義名分なき独断
解散は国民が許さない!
「働く前に解散か」。物価高を止められず、外資でも混乱を招いた高市
首相。つじ恵は24年の政治経験を活かし、解散権を乱用し民意を軽ん
じる取柄に代わり、国民が主役の政治を実現します。
- 2 高市首相の「強い経済」
「積極財政」は誰のため?
食品消費増税ゼロは、制度の歪みで現場を混乱させ、売り手側に負
担を押し付けます。つじ恵は、物価高から国民を守る「積極財政」
で、消費増税と現金給付を実現します。
- 3 真金と統一教会隠しの、自民と
維新の連立は国民への裏切り!
自民党の裏金、維新の統一教会の隠蔽、高市首相と統一教会の関係は国民
への裏切り。つじ恵は法律のプロとして、深まる政治腐敗の闇
を徹底的に明らかにします。
- 4 集団的自衛権と原発再稼働に
突き進む「中道」は、高市政権に
追随する勢力です。
公明にすり寄り立憲主義を捨てた立憲民主派は、変質した改革勢力です。
つじ恵は改革を許さず、被選挙として平和に消費する日本を築きます。

あなたの納めた 消費税の約61%は、法人税 減税の穴うめ!

つじ恵プロフィール
衆議院議員2期、弁護士45年
京都府生まれ、大阪府立大法学部卒業。東京大学法学部卒業。1981年弁護士登録。
政治事件・赤木さんの自決に因る訴訟弁護、志志事件、特田事件、松山事件等冤罪
事件に携わる。衆議院議員時代、可視化法案・再審法改正を主張。衆議院法務委員会
で党議決事、民主政策討論会等を歴任。2020年れいわ新選組入党。

今こそ、
国民の命と
暮らしを守る
政治を!

今必要な政治は、
国民が安心して暮らし、
一人ひとりがこの国の主人公だと
実感できる政治です。
消費税廃止を含む積極財政で
暮らしを支え、国民の尊厳
が守られる行政へ転換します。

比例代表は
日本維新の会へ

せきはやる!

税金・社会保険料を
下げる。

与党としてできたこと 税金や社会保険料の無駄を排す改革を断行!

- 1 昨年末でガソリン暫定税率が廃止(1リットル当たり25.1円)
- 2 今月から3月まで家庭への3か月間電気ガス料金の補助(標準的な世帯で7,000円余り)
- 3 所得税がかかるようになる「103万円の壁」を「160万円の壁」へ引き上げ
- 4 高校生までの子ども一人当たり2万円を給付(豊橋は1月28日給付済)

豊橋・田原バージョン
チャレンジが
日本を変える!

若い世代がイキイキと活躍し、高齢者が安心して暮らせる社会へ!

せき健一郎プロフィール
議員立法8本(種子法復活法案・公文書管理法・家畜伝染予防法)
衆議院議員1期4年 東愛知新聞 客員編集委員 趣味: 筋トレ・フットサル 2026年1月現在

昭和53年8月8日生まれ。4人の子どもの父。6人家族
慶應義塾大学法学部政治学科卒業 NHK記者11年
衆議院議員 1期4年 東愛知新聞 客員編集委員 趣味: 筋トレ・フットサル 2026年1月現在



日本維新の会公認
せき健一郎

伝えよう 自分の意思を 国政へ

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

2.8日

投票時間 午前7時から午後8時まで
投票方法は、小選挙区選挙、比例代表選挙、国民審査

投票方法
小選挙区選挙 候補者名を記載して投票します。
比例代表選挙 名簿の屋敷を出した政党その他の政治団体の
名称又は略称を記載して投票します。
国民審査 やめさせた方がよいと思う裁判官名の上
の欄に「×」を記載して投票します。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。 ホームページアドレス <https://senkyo.pref.aichi.jp>

期日前投票は1月28日水から2月7日土まで
(最高裁判所裁判官国民審査については、2月1日土から2月7日土まで)
(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。

